

仙台経済圏 300万人の情報誌

東京の企業を仙台に呼ぶには？

仙台経済界

2025
9-10月号

定価 800円



必勝コラボの極意は

巻き込み力

【レポート】気仙沼、産業立市へ ホヤぼーや大作戦に込めた夢

【グラビア】大相撲仙台場所 推しの力士に大歓声

付加価値のある商品生む

かね久（きゆう）は、創業80年。スタッフ10人の中小企業だが、仙台の「地域商社」として、宮城の食を中心に、企業、大学、アイドルなど、さまざまな異業種とのコラボレーションの数を成功に導き、今や「かね久と組めば何とかなる」という「コラボの駆け込み寺」となりつつある。

付加価値をつけていくための戦略として

「金久商店」として、仙台市柳町（現在の仙台市青葉区一番町）の地でパン粉の製造販売を始めたのが1945年。73年に「株式会社金久商店」に組織変更しながら、一貫してパン粉製造、小麦粉卸売業を営んできた。



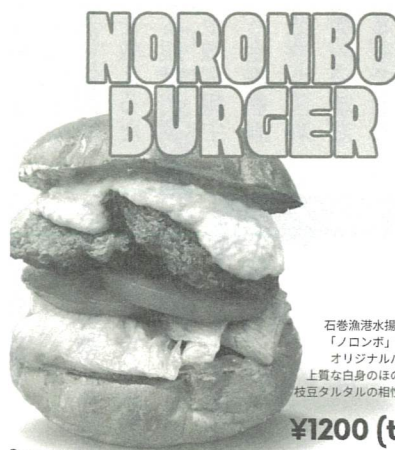
遠藤伸太郎氏

この老舗が、さまざまなコラボ企画を実現するハブ的存在となつていったのは、14年、現代取締役CEOの遠藤伸太郎氏が営業譲渡を受けてからだ。「地域商社部門」を開設し、本社を若林区御町へ移転。東京オフィス（中央区日本橋）や大阪オフィス（大阪市）を順次開設していった。

「ものを右から左に卸すような、これまでのやり方では絶対に先がない。もつと付加価値をつけていくにはどうしたらいいのかと考えた時、地域のまだまだ光

年間10件を超えるコラボ企画

現在、かね久が仕掛けるコラボ企画は年間10件以上にのぼる。気候変動により、サンマやサバなどの漁獲量が減る一方で、今まで知名度がなく、未利用もしくは低利用



石巻漁港水揚げの深海魚「ノロンボ」を使ったオリジナルバーガー。上質な白身のほのかな甘味と枝豆タルタルの相性が抜群です！

¥1200 (tax in)

@harryjunction @harryschowder

うみの希望バーガー

だった「前浜もの」に光を当てたいという課題に取り組む産学官連携プロジェクト「みらい・バリュー・TOHOKU」では、かね久が商品開発とマッチングを担当。水産関連など協力会社とともに、石巻で水揚げされるにも関わらず卵巣に毒があるために加工に手間がかかるとうば捨てら

れていた深海魚「ノロンボ」を使ったフライを開発した。県内の居酒屋や首都圏の社員食堂などに供給したところ好評だった。さらに、ハンバーガー日本一に輝いた松島町の「Harry's Junction（ハリーズジャンクション）」と、日本財団が推進する「海と日本プロジェクトinみやぎ」とコラボし、ノロンボのフライを使った「うみの希望バーガー」として24年11月、税込1200円、500個限定で発売した。

これが縁で「ハリーズ」とはさらに宮城県産のブランド和牛の魅力を全国にアピールするコラボ企画「ハリーズのくにくハンバーグステーキ」を、県産牛肉に特化した製造メーカー（株）栄和（仙台市若林区、公平弘代表取締役）とともに開始。仙台牛、日高見牛、オーストラリア牛の3つの黄金比を探り当てることに成功した。25年6月から食材王国みやぎプラザのECサイトや「みやぎ・みちのくイタク市場」での販売が開

仙台経済界

始されたほか、首都圏でのイベントにも順次出店予定だ。国内映画館23劇場230スクリーン（共同経営、共同運営含む）のシネマコンプレックスを展開する株式会社・ジョイ（東京都中央区、多田憲之代表取締役社長）の「Cinemariage（シネマリアージュ）」は、東北のワイナリーとシネコンを結ぶことで実現したものの「CINEMA」のMARIAGE（融合）により、いつもの映画鑑賞をよりぜいたくな時間としてお楽しみいただきたい」という想いをかたちにした。劇場ではオリジナルボトル入りの秋保や高島のワインが楽しめる。反響は大きく、宮城県農山漁村なりわいづくりの取り組み促進に貢献したとして、23年10月には村井知事より同社に感謝状が贈呈された。

今、最もホットなのは、大阪で2店舗展開中の「クレープえんどう」の「ずんだ生クレープ」だろう。「ずんだ」などほぼ誰も知らない



ハリーズのくにくハンバーグステーキ（パティ部分）

かった大阪の地で、連日、行列が後を立たない人気ぶりだという。6月にはシンガポールにフラッシュチャイズ店がオープンし、大阪でも3店舗目の出店が決まっている。今後、国内外での拡大を計画 중이다。

ワインワインになる落としどころ

各社が持つノウハウや経験など互いに良いところを引き出しつつマッチングしていく「コラボの極意」について遠藤氏はこう語る。「まずもって、自社の強みを磨くことが大前提です。それがなければコラボは意味をなしません。その上でそれぞれの強みを生かした連携を行っていくこと

が大切です。私が提唱しているのが『脱自前主義』。一社でできることには限りがあります。それを理解した上で連携を行うことで、強力なシナジー効果、化学反応を起こしていくことが可能になります」

Sirius SIRS ICHIBANCHO

Maker's Shirt

Kamakura Shirts

営業時間：平日11時～20時／土日祝11時～19時
電話番号：022-796-7805

1993年に鎌倉で創業したシャツ専門店。日本の縫製工場による最高品質のメイドインジャパンのシャツを、徹底した中間コストの削減により納得価格で販売しています。創業以来、「世界で活躍するビジネスパーソンをシャツで応援する」をモットーに今や、そのクオリティとプライスで世界中のユーザーから支持されています。あらゆるシーンで活躍する幅広いバリエーションの既製シャツに加え、オーダーシャツのコーナーも構えています。経験豊富なスタッフがきめ細かな接客でお客様をおもていたします。

Fashion・Bridal・Beauty・Clinic **シリウス・一番町**

仙台市青葉区一番町2丁目4番19号 TEL: 022-225-1234

【営業時間】ファッション・ジュエリー・カフェ・花／11:00～19:00 ビューティーゾーン／10:00～20:00
クリニック・調剤薬局／9:30～20:00 ※営業時間・定休日店舗により異なります。

地下鉄東西線青葉通一番町駅
南1出口直結

協力会社は50社を超える。企画の規模感や必要とされるスキルなどにより、最適なマッチングを提案できるという。

「ある意味、開発すること自体はそんなに難しいことではありません。それを市場に流せるようにするのが、毎回苦労する点です。コラボした全ての人がワインになる落とし所を見つけていかなくては続きません」と遠藤氏。



本屋が本気で売りたい缶詰

知らない業種と組むのは楽しみ

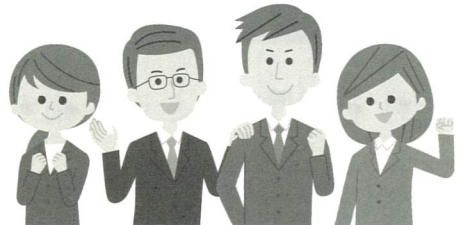
そんな遠藤氏が出身地である石巻市渡波の書店「おなか本屋さん」とコラボして25年6月にリリースしたのが「本屋が本気で売りたい缶詰」だ。同書店は、地元の(有)岡部薬局（石巻市渡波、岡部栄穂代表取締役）が営業する渡波唯一の書店。イオンスーパーセンター石巻東店内で営業している。

「粗挽きスパイスカレー」の3種類。1個980円で、3種セットは2680円。初回限定の500缶が完売した後は第二弾も構想中という。

「勝ち残るためのニッチな仕事として始めたコラボ事業により、今では世界とつながる大きな仕事ができるようになりました。苦労も多いですが、知らない業種と組むのは何よりも楽しみです。これからも地元を中心とした社会課題に連携しながら挑戦していきたい」と遠藤氏は抱負を語った。

働き方改革は宮城働き方改革推進支援センターへ

働き方改革に取り組む事業主、労務担当者様をご支援します！



厚生労働省委託事業

ご相談例

- 時間外の上限規制について知りたい
- 賃金引上げに活用できる助成金は？
- 柔軟な働き方はどうすればいいの？
- ハラスメント防止対策は？

専門家派遣 社会保険労務士等の専門家を派遣します **無料**
《リモート(Web)も可》

1テーマの支援回数は原則3回まで
ただし、引き続き支援が必要と判断される場合は最大6回まで

電話・メール・来所による相談
セミナー開催支援（講師派遣） **無料**

▼お問合せはこちらまで▼

TEL: 0120-97-8600
FAX: 022-357-0024
Mail: miyagi@workstylereform.net

【受付時間】9:00～17:00（土・日・祝日を除く）（宮城働き方センター）
ホームページ: <https://hatarakikataikaiku.mhlw.go.jp/consultation/miyagi/>
住所: 〒983-0841 仙台市宮城野区原町1-3-43 アクス原町ビル202（TMC内）

